

和田とくお



今年の夏は例年になく暑い日が続き、日本各地で局地的な集中豪雨や台風そして地震まで発生し、自然災害は何時でも何処でも起こるものだとの意識を新たにした人も多いのではないかと思います。それにしても、1976年に東海地震説が出されて42年以上、静岡県を含む南関東地方の地殻の静けさは、なんだか不気味な感も覚えます。諺で、「治に居て乱を忘れず」とありますが、突然起こる地震に対してはまさにこの心構えと備えが必要なのだと思います。先般、佐藤正久外務副大臣の話を聞く機会がありましたが、自然災害の脅威もさることながら、日本を取り巻く周辺諸国の環境は一段と厳しさが増しているようです。北駿地域は新東名等のインフラ整備、内陸のフロンティアを拓く取組、開催まで2年を切った東京オリ・パラへの諸準備等、大きな事業が進められている中、引き続き私は、当地域の事業進捗に全力を尽くしていきたいと思っています。

県議会 9 月定例会

9月定例会は、9月18日から10月11日の間開催、今議会では大阪府北部地震や7月豪雨災害を踏まえた防災、減災対策の充実・強化、美しいふじのくにづくりを加速化する取り組みに必要な補正予算のほか、受動喫煙防止条例、ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピックの準備推進、駿河湾フェリーへの対応、文化力の拠点、太陽光発電施設の適正な導入等の事業について県の姿勢を質しました。9月補正予算の概要は、右表の通りです。議会は、一部の議案を共産党が反対しましたが、結果として全議案成立しました。



9月本会議

項目	予算額	主な内容
防災・減災対策	1,920 百万円	<ul style="list-style-type: none"> ブロック塀対策 河床掘削等の氾濫対策 情報提供アプリの構築
美しいふじのくにづくりの加速化	914 百万円	<ul style="list-style-type: none"> 受動喫煙防止条例関連 ICT人材育成 駿河湾フェリー誘客対策

厚生委員会



今期厚生委員会では、委員会所管の補正予算審議のほか、受動喫煙防止条例、県立病院の運営、手話言語条例施行後の現況、虐待防止や子ども医療費助成、県立がんセンターのゲノム医療等について質疑され、特に受動喫煙防止条例では、その運用法や県民への周知要領、子ども医療費助成については、地域格差が出ないよう政令市との今後の歩み寄りを強く要請しました。

観光地域づくり特別委員会

第4回特別委員会では、以下の二名の参考人を招致、まず、静岡ツーリズムビューロー(TSJ)ディレクターの府川氏から、その基本となる戦略構想(理念、使命・役割、現状認識、機能、目標等)について、大正大学教授の清水氏から、DMO(観光地域づくりを担う法人)を核とした観光地域づくりについて、それぞれ説明を受け、これに対する質疑を通じ政策提言作成の参考とさせていただきました。



東京オリ・パラ組織委員会会長表敬



9月7日、オリ・パラ自転車ロードレースのコース正式決定を受け、県(担当副知事)、関係首長(御殿場、小山、裾野)と共に、その準備・運営を監督するオリ・パラ競技組織委員会(会長は森喜朗氏)の会長森喜朗氏を表敬しました。誘致段階から3度目の表敬となりましたが、今後も競技成功に向けしっかりと活動していきます。

R469建設促進知事への陳情



R469号の建設・整備促進について、本年も建設促進期成同盟会(会長は富士宮市長)として、県知事及び議長に陳情しました。北駿地域関連では、現在の起点である仁杉交差点から小山町中島への変更、新東名ICからの接続道路となる都市計画道路(御殿場高根線)の早期整備完了を申し入れました。

JR御殿場線利活用促進陳情

同左関連の議連を立ち上げ



静岡・神奈川両県の5市5町の沿線自治体で構成されている「御殿場線利活用推進協議会」(会長は御殿場市長)は、今年もその活動の一環として、利用者の利便性向上策等に対し改札の電子化等にも積極的に対応しようとする民間の事業者(JR東海)への、県からの積極的なバックアップを陳情しました。

左記協議会での要望には、ICカードの相互利用への強い要望が継続されている。東海、関東圏の交通系ICカードは、JR東海の「トイカ」、JR東日本の「スイカ」、私鉄の「パスモ」ですが、JR相互間の利用はできず、そもそも御殿場線管内には改札の電子化もされていない駅が存在して不便なため、この度、「JR東海とJR東日本の交通系ICカード相互利用促進議員連盟」を立ち上げ、私は、議連幹事長として近日国交省への陳情を含め積極的に活動を進めます。



静岡県の動き解説

①リニア新幹線工事問題



リニア本体工事を巡っては、トンネルから湧き出した水の全量を大井川に戻すことを要求する県と減少した水量分を川に戻す意向のJR東海側が対立したままの状況が続いていましたが、10月18日、JR東海側が利水者の意向に沿う方向を示したことで、この問題は大きく前進するものと思われ、いよいよ着手できなかったトンネル工事が始まりそうです。

②駿河湾フェリー運行問題



来年3月に撤退するとしたこの問題、関係市町と県が事業主体となり運行を継続することになりました。主要な赤字の原因は、燃料費の高騰、伊豆縦貫道一部開通による利用客の減少で、県は利用促進に向けた取り組みのため今回2000万円の補正予算を組みました。当分はリスクを追いながらも、事業継続ができるよう真剣に取り組む必要があります。

③こども医療費拡大問題

知事選公約で掲げた高校生年代まで医療費を拡大する事業は、この10月から政令市(静岡、浜松)を除き一斉に実施する。県は、政令市も拡大するよう求めています。一方県は、政令市移行時の協定を盾に補助しないとされています。会派としては、県下どこに住んでいても同じ水準で医療費助成が受けられるよう必要な財政処置を講ずるよう、当局に要請していきます。





北駿東地域の農林業振興に係る事業の内、湯船原地区木質バイオマス発電所、アグリふじおやま地区ほ場基盤整備、ワイン用ブドウの導入地区事業の現状を確認してきました。いずれの事業も、北駿地区の農林業振興には重要な事業であり、関係者の努力に感謝しながら、県側のバックアップに引き続き努力します。



観光地域づくり特別委員会では、委員会としての提言に参考とすべく、京都及び滋賀県の取り組みについて研修しました。京都府では、関西広域連合の

実施事業の内、広域観光にかかわる部分と外国人観光客のための共通認証アプリを用いたKANSAI-WiFi、京都市では、認定通訳ガイド制度、滋賀県では、サイクリングブランド「ビワイチ」による地域振興について研修、これらの取り組みを参考としつつ、より良い提言をまとめたいと考えています。

厚生委員会県外視察（福島・新潟）

10月17～19日



今回の厚生委員会の視察では、東日本大震災後の被災者の心のケア対策を行っている「ふくしま心のケアセンター」、障害を持つ子ども達の治療・訓練・保育・生活指導を総合的に行っている「福島県総合療育センター」、特養と老健の医療・介護を融合させた「複合施設ヒルズ天生」及び新潟医療福祉大学を研修しました。特に「ふくしま心のケアセンター」の取り組みは、南海トラフ地震に備えて、真剣に準備しておく必要があり、県への働きかけをしたいと思えます。



海外視察（インドネシア及びベトナム）



今回の視察では、まず、ハノイ市郊外の家具開発・製造拠点ニリファンチャーベトナム、ホーチミンでは、住友林業の子会社ビナエコボード社のパーティクルボードの生産工場現場と製品の流通現況、ジェトロ・ホーチミン事務所ではベトナムにおける森林・林業・林産業事情、ベトナム企業「TAVICO」では、木材需給や流通の状況について研修した。ベトナムの建築物の材料はほぼ石材であり、今後内装・家具等に大きな需要があり、この分野への進出は大いに期待できるとの見通しを聞くことができた。しかしながら、現時点では日本産木材の認知度は低い現状にある。TAVICOの社主は日本産檜に大きな関心を示しており、日本に対する信頼度も高いことから、今後の取り組み方によっては、県内林業活性化にも反映できると感じた。

一方、インドネシアでは、在ジャカルタ日本大使館、KIICカラワン工業団地、カワイインドネシア工場、国立パジャジャラン大学そして西ジャワ州議会をそれぞれ訪問、基本的に親日国であるインドネシアでは、現在経済協力の多くのプロジェクトが着々と進行中であり、加えて離島開発や水産振興に係るインドネシア側からの要望にも積極的に答えており、本県との関係交流進展に期待する熱い声も確認、県が進めるインドネシアとの交流について、県としての事業の進め方を注視しつつ、積極的にバックアップしていきたい。

政務調査活動報告

期間内の主な活動

7月	
22～26日	森林・林活議連海外視察
27日	新東名高速道路建設促進協議会
29日	ボーイスカウト世界ジャンボリー壮行会
30日	中清水土地改良区総会
8月	
1日	小山町町制106周年記念、自転車ロードコース視察
2日	銃剣道全国大会、駿河療養所納涼祭
3日	JR御殿場線利活用促進陳情
4日	JC中学野球、富士登山駅伝開会式、下町山車披露
5日	御殿場夏祭り、登山駅伝、GT500レース
7日	山梨・神奈川・静岡県議会合同イベント
8日	R469建設促進陳情(県)
9日	県庁にて政務調査
10日	隊友会納涼祭
11日	市戦没者追悼式
15日	玉穂地区戦没者追悼式
17日	9月補正予算説明(県庁)
22日	東部議員研修(県庁)
24日	砕氷船しらせ寄港イベント
25日	講演会準備会議
26日	富士火力演習
27日	IR議連設立準備会議(県庁)
29日	地域要望聞き取り
30日	県庁にて政務調査
31日	御殿場登山道閉山式
9月	
1日	老人介護施設夏祭り
3～5日	特別委員会県外視察(関西)
6日	東京オリ・パラ委員会会長表敬
7日	9月議会議案説明(県庁)
8日	県学童野球開会式、わらじ供養祭
9日	足柄笛祭り、W7sラグビー
10日	須走登山道閉山式
12～16日	海外視察(インドネシア)
16日	中部警察犬チャンピオン大会、小山町敬老会
18日	9月議会定例会(開会)
19日	県障害者芸術活動支援開所式
20日	県庁にて政務調査、東部農林担当事業現地視察
21日	9月議会定例会(代表質問)
22日	銃剣道青年全国大会
23日	玉穂小運動会、富岳保育園運動会、富岳納涼祭
25～28日	9月議会定例会(代表質問、一般質問)
29日	市ふれあい広場
10月	
1日	県庁にて政務調査(委員会準備)
2～4日	厚生委員会
5日	#4特別委員会
6日	市銃剣道大会、婦人スポーツ祭、社会福祉大会
7日	市スポーツ祭開会式、空手道大会
8日	小山町民体育祭
9日	事務所に政務調査
11日	9月議会定例会最終日、県行政書士会
12日	ふじクライムレセプション
13日	時局講演会
14日	スピードウェイイベント
17～19日	厚生委員会県外視察(東北)



足柄峠笛祭り



W7sラグビー



市体育祭開会式

保育園運動会



イタリア・御西高空手親善

静岡県民手帳



雑感

富士山が世界遺産に認定されたところから、それ以前より富士山の写真等を意識して見るようになった気がしていましたが、御殿場に住んでるせいかその中でも宝永山の位置がなんとなく気になる私です。県庁や県の公共施設、出版物等にある富士山は、宝永山の位置が右側に見える方向からのものが多いように思って、ふと毎年使っている県民手帳を見ると、やはり宝永山は右側の写真でした。そこで、御殿場周辺から撮った写真を採用してもらうことで北駿のイメージアップやアピールにも繋がると考え、昨年来、県民手帳の表紙を飾る写真に採用して欲しいとの運動を始めたところ、念願が叶い来年の静岡県民手帳の表紙を飾る富士山の写真は、長尾峠からのものに決定し、10月中旬以降販売されることになりました。ちょっとしたこだわりかも知れませんが、私は宝永山が左側に見える富士山の姿が一番美しいと思っています。地域の皆さん、新しい手帳にいかがですか。

静岡県議会議員 和田とくお事務所ご案内

〒412-0025 御殿場市二の岡 1-4-8
 Tel: 0550-84-2590 FAX: 0550-70-7366
 メール: wada@ca.thn.ne.jp
 ※自民改革会議ホームページ (<http://www.jimin-kk.com>) も併せてご覧ください。
 ご意見、ご要望をお待ちしています。

